

フットベースボール

初版 記念号

関東フットベースボール連盟

会長 淡路 洋

平成26年12月6日発行 広報部

★ たくさんの感動をありがとう!!! ★



★関東フットベースボール連盟大会
平成二十六年十一月九日(日)
栃木市大平町総合運動公園多目的広場
にて第十三回関東フットベースボール連
盟大会が行われました。

★第十三回関東フットベースボール 連盟大会

小雨降りしきる中、今年も関東フットベースボール連盟各地区から十六チームの強豪が集まりました。

試合は、どの試合もハイレベルな試合が行われ、みなさんから感動をたくさん頂きました。大会中、雨が強くなり、予選リーグで終了、決勝リーグは別の日開催も検討されましたが、皆さんの思いが天に通じたのか、その後は、雨が止み閉会式まで問題なく終了することができました。

結果は、優勝、ヴィクトリー(昭島市)。準優勝、ペプシレッズ(昭島市)。3位、ひまわりホームマーズ(市川市)となりました。関係者の方々、おめでとうござい

ます。最後にになりましたが、今大会を開催して頂いた栃木市の荒川会長を始め栃木市支部の関係者のみなさんに感謝を述べさせて頂きます。



関東フットベースボール連盟
会長 淡路 洋



優勝旗返還



選手宣誓



開会宣言

フットベースボール

★出場チーム

〔市川市代表〕 曽谷連合

ひまわりホームーズ

田尻エンジェルス



〔昭島市代表〕 ヴィクトリー

ブルーウェーブ

ペプシレッズ



〔羽村市代表〕 美原フェアリーズ

Rush(ラッシュ)

東小ペガサス



〔埼玉代表(蕨市&秩父市)〕

蕨 フレンズ

サザンヴィクトリーズ

リトルモンスターズ



〔栃木市代表〕 箱西

大宮女子(前年度優勝)

国府北



今泉



★〔前年度準優勝〕 柳 橋 ★〔前年度3位〕 川原田



フットベースボール

決勝トーナメント			
ペプシレッズ 昭島市	5		
ブルーウェーブ 昭島市	1		
田尻エンジェルス 市川市	7		
国府北 栃木市	1		
ヴィクトリー 昭島市	16		
箱西 栃木市	0		
ひまわりホーマーズ 市川市	6		
東小ペガサス 羽村市	5		
3位決定戦			
田尻エンジェルス 市川市	4		
市川市 市川市	5		
ひまわりホーマーズ 市川市	5		

優勝 ヴィクトリー(昭島市)

準優勝 ペプシレッズ(昭島市)

第3位 ひまわりホーマーズ(市川市)



優勝 ヴィクトリー



準優勝 ペプシレッズ



3位 ひまわりホーマーズ

第13回 関東フットベースボール連盟大会 対戦結果表

2014. 11. 9(日) 栃木市大平運動公園多目的広場にて

Aブロック(栃木市＝今泉、羽村市＝東小ペガサス、秋父市＝リトルモンスターズ、昭島市＝ペプシレッズ)									
チーム名	今泉	東小ペガサス	リトルモンスターズ	ペプシレッズ	勝	敗	失点	順位	
今泉	0	0-1	0-7	0-7	2	9	4		
東小ペガサス	①-0	0	2-3	1-2	1	2	5	2	
リトルモンスターズ	1-3	③-2	0	0-1	1	2	6	3	
ペプシレッズ	⑦-0	②-1	①-0	0	3	0	1	1	

Bブロック(市川市＝田尻エンジェルス、栃木市＝箱西、羽村市＝美原フェアリーズ、敷市＝駿フレンズ)									
チーム名	田尻エンジェルス	箱西	美原フェアリーズ	駿フレンズ	勝	敗	失点	順位	
田尻エンジェルス	0	②-1	③-2	⑥-3	3	0	6	1	
箱西	1-2	0	④-3	②-0	2	1	5	2	
美原フェアリーズ	2-3	3-4	0	7-8	0	3	15	4	
駿フレンズ	3-6	0-2	⑧-7	0	1	2	15	3	

Cブロック(昭島市＝ヴィクトリー、市川市＝曾谷連合、栃木市＝国府北、羽村市＝Rush)									
チーム名	ヴィクトリー	曾谷連合	国府北	Rush	勝	敗	失点	順位	
ヴィクトリー	0	⑩-3	3	②-1	3	0	5	1	
曾谷連合	3-19	0	②-1	3-7	1	2	27	4	
国府北	1-3	1-2	0	⑦-2	1	2	7	2	
Rush	1-2	⑦-3	2-7	0	1	2	12	3	

Dブロック(敷市＝サザンヴィクトリー、昭島市＝ブルーウェーブ、市川市＝ひまわりホーマーズ、栃木市＝大宮女子)									
チーム名	サザンヴィクトリー	ブルーウェーブ	ひまわりホーマーズ	大宮女子	勝	敗	失点	順位	
サザンヴィクトリー	0	1-18	0-15	5-9	0	3	42	4	
ブルーウェーブ	⑩-1	0	8-9	③-0	2	1	10	2	
ひまわりホーマーズ	⑩-0	⑨-8	0	⑥-1	3	0	9	1	
大宮女子	⑨-5	0-3	1-6	0	1	2	14	3	

★ ヴィクトリー(昭島市) キャプテン 6年 中島 くるみ

私が三年生の時、関東大会に出場し、私はホームを守りましたが残念ながら予選で敗退してしまいました。その時の悔しい思いもあり、『今回は絶対に優勝してやる!』という強い気持ちで、まずは関東大会に出場するために、土日の練習以外にも朝練習、夜間練習、放課後の自主練習など、やれることはすべてやりました。私はキャプテンとして、声出しや声掛けを一番心掛けてやり、気持ちで負けないようにしました。今回の関東大会では、みんなで力を合わせて優勝することができて、最高に嬉しかったです。

★ 点をとれない決勝戦 ペプシレッズ(昭島市) キャプテン 6年 桶川 悠希

朝五時に集合して車で栃木へ向かった。予選はリトルモンスターズとペガサスと接戦でドキドキした。決勝リーグ一試合目はブルーウェーブで五対一で勝った。すぐくうれしかった。二試合目は田尻エンジェルスと試合を行い、一対〇で勝った。ギリギリで心臓が飛び出るかと思った。決勝戦はヴィクトリーと試合を行った。どんどん前にボールを蹴られて七対〇で負けてしまった。私は一点もとれなかったのが本当に悔しかったので、点を取れるように蹴る練習をして強くなります。守備練習もがんばります。

★ 悔しかった関東三位 ひまわりホーマーズ(市川市) キャプテン 6年 平山 由唯

私達は、「関東優勝!」を目標に、六年生九人で一年間がんばってきました。大会当日、試合前から緊張していました。試合の時には、だんだん緊張もほぐれていき、予選は無事、突破できました。決勝リーグ一試合目はギリギリ東小ペガサスに勝つことができました。二試合目は、今年、一勝一敗のヴィクトリーでした。「絶対勝つ」その気持ちを胸に戦いましたが、五対〇で負けてしまい、すごく悔しかったです。三位決定戦は、田尻エンジェルスと行い、一点差で勝つことができました。三位は嬉しいけれど、やはり、優勝が良かったです。今まで支えてくれた方々、ありがとうございました。

フットベースボール

★悔しかった関東大会

東小ペガサス(羽村市)

6年 小澤 珠生

私のチームは、予想リーグで一勝二敗でした。でも、決勝リーグに上がる事ができたのは、自分達が負けていても一生懸命失点をおさえたからだと思います。

しかし、決勝トーナメント一回戦で、「ひまわりホーマーズ」に一点差で負けてしまいました。私は、自分のポジションにフライが飛んできて、それをとめられなかったのが悔しかったです。

まだ大会はありますが、関東大会で悔しかった分、五年生以下には、また、この大会に出て、優勝してほしいと思いました。

★関東大会

田尻エンジェルズ(市川市)

キャプテン 6年 豊木 佑依

関東大会に出れて良かったです。一年間チームのみんなで関東大会で一位になる事を目指して、練習してきたので、一位になれなくて残念です。でも、チームのみんなで一丸となつて戦い、チームのみんなで頑張つて良かったです。関東大会で、一位になれなかったけど、四位になれて、とてもうれしかったです。来年は、頑張つて優勝して欲しいです。

★関東大会に出場して

大宮女子フットベース(栃木市)

6年 山室 梨穂

昨年の関東大会で優勝している私たちは、今年も優勝することを目標に持ち、当日をむかえました。そして、たくさんのプレッシャーの中、試合が始まりました。13人で力を合わせて、たくさん声を出し合つて、頑張りましたが、残念ながら予選を通過することができませんでした。それでも私は、13人と監督・コーチと一生懸命試合ができたことに悔いは、ありません。練習の時、怪我をしたり辛くて辞めたいと思った時もあるけれど続けてこれて本当に良かったです。そして、最後に関東大会を企画、準備してくださった皆様、監督・コーチ・お父さん・お母さんに心からありがとうございます。ありがとうございましたと感謝しています。



★最後の関東大会

藤 フレンズ(藤市)

6年 中川 稔

今日は、私達六年生にとって最後の関東大会でした。いろんな所からチームが来て、私の中では大イベントでした。

私が、大会で心に残ったのは一勝できた事です。同点になってサドンデス。長く続いたけれど、結果「八対七」で勝てました。その後の試合は、負けてしまったけど私にとって一勝でも勝てた事が嬉しかったです。

今日戦つて自分のチームとのレベルはちがうけれど、楽しく試合ができたと思います。



フットベースボール



★関東大会を終えて
Rush (羽村市)
6年 佐藤 日南

私は、関東大会に行くまで毎日練習に参加し、キャプテンとしてチームをまとめる努力をしてきました。関東大会当日、私はとてもきんちようして、いつものようなけりや、守備ができなかったことが反省点です。でも、優勝したヴィクトリーを二対一でおさえられたのが、うれしかったし、今後の自信につながると思います。結果は予選トップパできなかったけど、RUSHのみんなと栃木市に行ったのも一つの思い出になりました。



★大好きなフットベースから教わったこと
今 泉 (栃木市)
6年 坊垣内 志歩

わたしは、二年生のころ、いとこに誘われ、フットベースに入部しました。最初は、「つらいな」と思うことがありましたが、やっているうちに練習した成果が試合で発揮できる嬉しさや、試合で勝った喜びがわかってきました。また、きびしい練習を共にすることで、仲間の大切さを学びました。そして仲間たちのおかげで一番の目標であった関東大会に出場できることになり、とても嬉しいです。指導・サポートしてくれた人たちに感謝し、悔いの残らない最高のプレーができるようにしたいです。



★初めての関東大会
美原フェアリーズ(羽村市)
5年 田村 奈葉

私は、初めて関東大会に出場しました。関東大会は、すごく緊張しました。関東大会の一試合目なかなかいいキックや守備ができませんでした。二試合目は、自分てきには、一試合目よりは、できたんじゃないかと思っています。三試合目は、寒くて、寒くてガチガチでした。四試合目は、雨が途中からふってきました。そのため、また、試合中は、寒くてガチガチでした。しかも、四試合とも勝つ事はできませんでした。悔しかったけど楽しかったです。

★ウイニングロード

ヴィクトリー監督(昭島市)

中島 隆

私の娘は一年生の秋にフットベースをやり始め、私もすぐに指導者の道を歩み始めました。当時のうちのチームは、市内の大会で優勝したことはなく中堅のチームでした。市内の関東大会出場常連チームと合同練習をやった時に、当時の主力メンバーが練習についていくことができないのを目の当たりにして、このままの練習スタイルでは関東大会に出場することもできないと思います。低学年の週2回練習を取り入れ、他チームに負けないう体力作り、頭と体を連動させる練習(理解して習得)、礼儀・挨拶の徹底などを行うようにしました。徐々にその成果が現われ、市内外の大会で優勝、そして関東大会出場を果たし、万能的なスター選手はいませんがお互いをフォローしあって一致団結して、今回の関東大会で優勝できたと思います。

最後になりますが、今大会を開催して頂きました大会関係者の皆様、並びに各支部の皆様に深く感謝申し上げます。

フットベースボール

★ 表彰式



[最優秀選手賞 & 優秀選手賞]



[ホームラン賞]



優勝



準優勝



3位

★最高の思い出

リトルモンスターズ(秩父市)

6年 高橋 菜桜

私は六年生でキャプテンになり、チームワークを高めるために声をたくさん出し、チームメイトと仲良く、関東出場を目指して練習してきました。今年は何人が少なく、六年生は一人、三年生が三人も出たので関東大会出場は無理と思っていましたが、出られる事になりました。その瞬間「次こそは一勝するぞ」と決心しました。私にとって、三度目の関東大会の三試合目、私のサヨナラヒットで勝つことができました。最高の思い出となりました。これも監督、コーチの指導のおかげです。今まで指導してくれた監督、そしてチームメイトに感謝しています。

★上を、上を目指せ！

曾谷連合 (市川市)
キャプテン 6年 郡司島夏帆

私は、一年生からやっていたけれど関東大会に行くのは初めてでした。「やっていける！」そうやって私は少し浮かれています。その結果、予選落ちでした。悲しさよりも、悔しさの方がありません。「自分たちは、今まで何をやっていったんだろう？何のためにここまで来たんだろう？」と思いました。羽村のチームはみんな声も出て、投げも、蹴りも、守備も良く、点をたくさん取られてしまいました。その時に初めて私は気付きました。一つの大会で一位を取っただけじゃダメなんだと。その上を目指さなければならぬんだと気付きました。

★編集後記

今年度は、初の試みとして、関東大会出場した子どもたちの情熱・感動を生で伝えたくて、新聞を創刊させて頂きました。今回の創刊にご協力を頂いた方々、おかげ様で、この新聞を作ることができました。この場を借りて御礼申し上げます。

広報部
編集担当 関本宇一

下記ホームページでも見る事ができますので、
関東連盟ホームページへ閲覧をお願いします。
<http://www.kantoh-footbaseball.com/>
(感想募集しています。)